

choseikai
Since 1945. Saga

きりん新聞

平成30年 **2**月号

発行 医療法人 長晴会
佐賀市久保泉町大字上和泉2201
TEL 0952-98-0120
きりん新聞編集局

インフルエンザ流行発生警報継続中

インフルエンザがとつても流行っており、観測史上最高レベルで患者数は増え、それもA型とB型と同時にです。インフルエンザはウイルスによる呼吸器の病気です。世界中で、全年齢層に見られる最も頻度の高い悪名高い病気で、小児と高齢者で重症化し易いとされています。症状は急激に現れます。高熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、咳、喉の痛み、鼻水があります。時には高熱がでないことがあり歩き回って感染を広げていることがあります。いつもと違う倦怠感とかあるときは、診察を受けてください。



- 一、予防接種をうけましょう。
 - 二、繁華街、人混みは避けましょう。
 - 四、室内は適度な湿度を保ちましょう。
 - 五、インフルエンザに罹って咳やくしゃみが出るときはマスクや顔をそむける、ティッシュ等で口を抑えましょう。
- 大流行を乗り切りましょう。わからない事等は何んでもお尋ねください。



七草粥 1月7日(日)

1月7日は五節句のうちの1番目の節句である『人日』。邪気を払い、一年の無病息災を願ったり正月に疲れた胃袋を整えるために七草粥がこの日食されます。

皆さんはリハビリなどの時間に春の七草を手渡されると「これはナズナ、これはスズシロ…」と、見事に全部の名前を当てられびっくりしました。皆さん、今年も病気などしないでお元気で過ごしてくださいね。



創作クラブ

まだまだ寒い毎日、春が来るのが待ち遠しいですね。創作クラブでは皆さんで桃の節句にぴったりの『さげもん』作りに取り組みはじめました。利用者の皆さんはピンクやうぐいす色の画用紙や折り紙を切ったり貼ったり、丁寧に作業してくださいっています。まもなくお目見えする予定です。お越しの際には是非ご覧下さいね。



12月誕生会

今月はインフルエンザ、風邪感染予防のため入所・デイケア・グループホームに分かれての誕生会になりました。8名の皆さんが誕生日を迎えられ、職員からプレゼントを受け取られると手に取り喜ばれていました。



積雪 1月11日(木)

1月中旬、強い寒気が日本上空に流れ込み、佐賀でも雪が積りました。利用者さんが朝起きると窓の向こうは一面の銀世界。「わあ、すごい!」と、驚きの様子。時々太陽の光が雪に反射してぴかぴか輝く姿に「綺麗だね!暖かい九州ではめったに見られないものね」と、しばらく外の風景を眺められていました。日中も断続的に雪は降り続いて利用者さんを楽しませ、鼻歌混じりで童謡『雪』を口ずさんだり「雪合戦しようか?」と冗談を言われたりにこやかに雪の日を過ごされていました。



お知らせ

◆1月26日にグループホーム運営推進会議を開催致しました。多数の貴重なご意見ありがとうございました。

今月・来月の行事予定

- 2月3日(土)：川柳教室 講師 真島 清弘様
 - 2月3日(土)：節分会
 - 毎週火曜日：生花教室 講師 原 恭子様
 - 3月3日(土)：ひなまつり会
 - 3月30日(金)：グループホーム運営推進会議
- ※各種教室は一般の方も参加できます。お電話ください。
※3大行事・誕生会の際には「家族会」を開催しております。
ご家族ごなたでも参加できます。質問やご意見等、ぜひお聞かせ下さい。